

とき たの  
**刻を愉しむ**  
～ 出れば旅の空～



## 行田ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第5グループ

2018-19 年度 RI 会長:バリー・ラシン / ガバナー:茂木 正 / 会長:碓井勝也 / 幹事:鈴木貴大  
クラブ会報委員会 委員長:黒田淳一 / 例会日:木曜日 午後 12:30 開会 / 会場:アイトピア

### 第2568回 4月第3例会 4月25日(木)

#### [ 卓話例会 行田さくらRC 田中 利幸様 ]

- 点鐘 碓井勝也 会長
- ロータリーソング斉唱
- 四つのテスト唱和
- 来訪者紹介
- 会長の時間 碓井勝也 会長
- 幹事報告 鈴木貴大 幹事
- 米山功労者表彰
- 児童図書贈呈式
- ロータリーの友読み処紹介
- 卓話
- プログラム・スマイル委員会
- 点鐘 碓井勝也 会長

#### 点 鐘

#### 来 訪 者 紹 介



行田市教育委員会 生涯学習部 次長 兼図書館長  
兼視聴覚ライブラリー館長 福原 様



国際ロータリー第2570地区 社会奉仕部門 世界遺産・  
無形文化遺産登録推進委員会 委員長 田中 様

## 会長の時間



皆さんこんにちは、

本日の例会は、平成最後の例会となります。どちら様も去り行く平成と来るべき令和に、様々な思いを致していることと存じます。

私自身も、人生のほぼ真ただ中を過ごした30年だけに“平成”には、様々な“悲喜こもごも”が重なるわけでありまして、感慨あたらという思いであります。

連休明けの新時代の空気の変化に期待したいと思います。

2570地区からの世界遺産登録委員会のキャラバンということで、田中委員長始め当クラブのメンバーが委員としてお見えになりました。歓迎いたします。

後ほど卓話を頂きます。

本日の例会は、当初は 蔵民泊ということで 行田市にある日本遺産の蔵を民泊に利用できないか検証したいと思っておりました。

委員長と話した結果、そんな簡単なものではない、ということが分かりましたので、断念して本日に至りました。

そんな中での本日の例会となっております。まちづくりに地域の遺産をどう生かしていけるか、卓話を楽しみにしております。

地区大会が本庄にて開催されました。欠席された方にもと思い、パンフレットがお手元にあると思いますが、晴天に恵まれた上に、盛りだくさんの大会でした。

土曜日に行われた RI 会長代理歓迎晩さん会にはおよそ220名の来賓、地区内の会長幹事が一堂に会し 壮観でした。

翌日曜日には本会議、講演会、演奏会が行われ、昼食時のチアリーダー、など盛り上がりを見せ、一日がかりの壮

大なセレモニーでした。

来年は行田市を舞台に行われると思います。

素晴らしいご報告を致します。

先月の“応援しよう IPS 細胞研究”と銘打った藤田みさお先生の公開講演会を受けて、“これは素晴らしい、応援しよう”ということで、当クラブの山本正幸会員が、なんと100万円の寄付を行ってくれました。この話をお聞きして、例会開催がもたらしてくれた大きな意義を改めて強く感じました。

会員の皆様にも、意のあるところをお汲み取り頂き、ご協力いただければと思います。

山本会員は本日ご欠席ですが、改めてご紹介する機会があればと思っています。

本日は以上です。

## 幹事報告



鈴木貴大 幹事

1. 京都大学iPS細胞研究講演会での寄附につき京都大学の総長から感謝の手紙が届いています。

またiPS細胞研究所の山中伸弥所長から感謝状が届いています。

2. 2名の新入会員候補者について1週間以内に異議がなければ入会となります。

3. 諸貫健一会員から退会届と手紙が届いております。

## 米山功労者表彰



倉持 会員

## ロータリーの友読み処紹介



RI・友委員会 倉持委員長

## 児童図書贈呈式



福原 図書館長

## 卓 話



お礼の挨拶





田中利幸 様

- ・日本人の心について、古墳時代から和というものが日本人を支えていたため、今日本が和の国と呼ばれている。
- ・この地域の祖先に対する尊厳と感謝の気持ちを持ち、守らなければならないものを1つでも多く守っていかなければならない。
- ・日本人の心を端的に表した歌として「かあさんの歌」をうたっていただきました。
- ・さきたま古墳群が世界遺産となる可能性についてお話いただきました。

### 出席状況報告



プログラム・スマイル委員会 坂田委員長

正会員数	65名
本日の出席者	36名
本日の出席率	55.4%

### ニコニコ報告

- 碓井会長  
田中地区委員長ようこそ行田クラブへ。  
福原図書館長様ようこそ行田ロータリークラブへ。  
歓迎致します。
  - 行田さくらRC 田中利幸 様  
世界遺産の裏話をさせていただきます。  
宜しくお願い致します。
  - 福島会員  
平成最後に良きことがありました。令和元年も良き年になりますように。今日は早退させていただきます。
  - 小山会員  
福島会員、この度の慶事誠にありがとうございます。  
田中先生、本日の卓話ありがとうございます。
  - 園部会員  
4月18日 4番目の孫(女の子)が産まれました。
- ※本日のニコニコは18,000円でした。ありがとうございました。



司会 小池 会員

## 感謝状

行田ロータリークラブ  
会長 碓井 勝也 様

このたびは、「京都大学 iPS 細胞研究基金」にあたたかいご支援を賜り、誠にありがとうございました。賜りましたご寄付は、今は治すことができない病気やケガに苦しむ患者さんへ iPS 細胞技術による新しい医療を届けるために、大切に活用させていただきます。



Center for  
iPS Cell Research and  
Application,  
Kyoto University

iPS 細胞は医療の可能性を広げる技術であり、病態解明、創薬、再生医療への応用が期待されています。皆様からのご支援は、実用化までの長く険しい道のりを走り続けるための大きな力です。

教職員一同、研究や職務に全力を尽くします。  
あたたかいご支援に、深く感謝の意を表します。

平成 31 年 4 月 11 日  
京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA)  
所長

山中伸弥

領収書番号 B 20190409304

部 局 名 iPS細胞研究所

## 寄附金領収証書

埼玉県行田市行田5-10スリーハートビル3F

(送附者) 行田ロータリークラブ 様

寄附金額

金300,000円

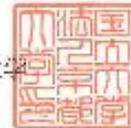
上記のとおり寄附金を領収いたしました。

平成31年3月11日

京都市左京区吉田本町36番地1

国立大学法人京都大学

印紙税済  
25500円  
非課税



京都大学への寄附については、以下の税制上の優遇措置を受けることができます。そのためにはこの領収証書が必ず必要となりますので、相当期間大切に保管してください。

1. 個人による寄附

1-1. 所得税の特典

所得税の寄付金控除（所得控除）を受けることができます。（所得税法第78条第2項第2号）

1-2. 住民税の特典

一部の地方自治体において、翌年度分の住民税の寄附金税額控除を受けることができます。（お住まいの地方自治体が本学への寄附金寄附金税額控除の特典対象自治体として条例で指定している場合に限ります。）（地方税法第37条の2及び第314条の7）

本学を寄附指定している地方自治体については、お住まいの市区町村にご電話頂くか、本学ホームページにてご確認ください。（京大ホームページ・トップ → 社会連携 → 京都大学への支援）

1-3. 非課税の特典

非課税の申告期限までに非課税な証拠により取得した対価を前得したときは、寄附金は非課税となります。（租税特別措置法第70条）

2. 法人による寄附

寄附金額の全額を損金に算入することができます。（法人税法第29条第3項第2号）

(注) 1. 所得税の特典を受けようとする場合は、所得税の確定申告が必要で、確定申告書にこの領収証書を添えて所定の税務署へ提出してください。（この確定申告で、住民税の寄附金税額控除の申告も同時に行うことができます。お住まいの市区町村への申告は不要です。）

2. 所得税の社団等寄附金控除（法人給与所得者又は年金所得者で、住民税の寄附金税額控除のみを受けるようとする場合は、所定の寄附金税額控除申告書に必要事項を記載の上、寄附金を支払った年の翌年の1月31日現在にお住まいの市区町村へ申告してください。）

No. 106194

(150008457)